



N A W C C  
108.CENTRAL TOKYO  
古典時計協会

平成21年 2月例会 2月22日(日) 13~17時

江東区砂町文化センター 2F 第3・第4会議室

〒136-0073 東京都江東区北砂 5-1-7 TEL03-3640-1751

都営新宿線 大島駅 徒歩17分



バス利用の場合

1. 都営地下鉄新宿線「西大島」駅より  
都バス都07系統「門前仲町」行き  
都バス亀29系統「なぎさニュータウン」行  
都バス両28系統「葛西橋(葛西車庫)」行
2. JR総武線「亀戸」駅より都バス亀29系統  
「なぎさニュータウン」行き
3. JR総武線「錦糸町」駅より都バス都07系統  
「門前仲町」行き
4. 東京メトロ東西線「東陽町」より都バス都07  
系統「錦糸町駅」行き

1~4の場合「北砂二丁目」下車徒歩10分

5. 東京メトロ東西線「南砂町」より  
都バス亀23系統「亀戸駅」行き  
「北砂七丁目」下車徒歩5分

次回例会日程

平成20年1月25日(日) 12時~15時 渋谷・パンダレストランにて新年会

平成20年3月23日(日) 13時~15時 江東区亀戸文化センター(亀戸)5F 展示室

※今回の会報は1、2月の合併号となります。2月の会報は発行いたしませんのでご了承下さい。

## 2009年新春のご挨拶

新年明けましておめでとうございます、  
昨年から協会の運営がギクシャクしていて釈然とせぬままの越年で、何とか早急にスッキリ出来ないものかと、本年の解決すべき宿題です。

NAWCCの本部があるアメリカから発生した破綻の連発は、世界中に波及して身の回りにも押し寄せて来ており、生産業に携わっていた派遣労働者が失職するニュースを聞く毎日です。イスラエルとパレスチナの「憎悪の連鎖」の火は消えることが無く、また日本の政治家は互いの勢力の闘争に明け暮れて国民の生計を考えず、と不安定な新年ですが、我が古典時計協会は、若い会員の活力を発揮し、ベテランの知恵の協力で和気藹々に良き例会を開催して行きたいと期待します。

最近の時計の進歩において、日本のクォーツ時計は何と”エコロジカル“で、完成された時計の時代が来たものだと感心しています。

自己発電時計は充電電池の進歩、時間精度は電波コントロールと、まさに至れり尽せりで、中世の塔に設置された時計が、ゼンマイの発明で携帯出来る時計となってから何世紀になるのか、と思うにつれ、遂に時計の終着点を見る思いがします。

しかしながら、古典時計のこの何世紀の変遷を訪ねる事は大変興味のあることで、わが協会の有する処と考えます、兎に角、教えられたり、知らせたりで楽しい新年を過ごしたいと期待のご挨拶を申し上げます。

平成 21 年正月 古典時計協会会長 加藤 實

## 12月例会報告

12月例会は21日、江東区東大島文化センターで開催され、35名の参加となりました。

桑名副会長からお茶菓子、ゲスト参加された盛岡セイコーの大平様より南部せんべいをいただきました。

ありがとうございました。



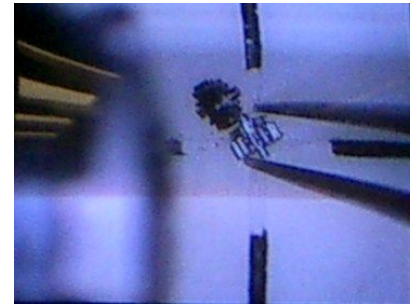
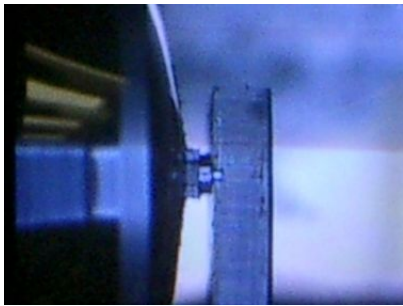
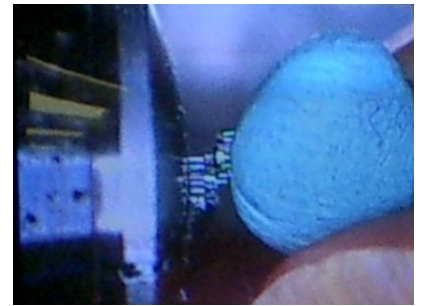
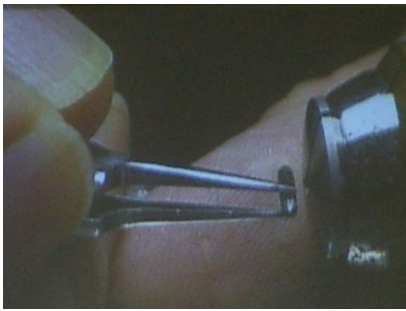
### 佐々木副会長より

#### 中国における時計関連資料の紹介

これまで、中国に存在する古時計の存在は、清朝皇帝に献上された、いわゆる“清朝時計”以外はほとんど知られていませんでしたが、国内にも大型のクロックがあり、現地で調査してこられたレポートをしていただきました。紫禁城は正確な東西南北に沿って建設されたというのが定説となっていますが、衛星写真で検証すると、わずかにズレているなど、そういった話もしていただきました。



## 加藤会長の旋盤実演 歯車カナの新規加工作業



今回はカナが痛んでいた場合に、どのようにサイズを合わせながら交換をしていくかを実演していただきました。

カシメ部分（歯車に圧入する部分）は、先に歯車から不良カナを抜いておき、歯車の穴をあてながらテーパ気味に削っていくなど細かい解説もあり、実際の作業を行うに際して非常に参考となる実演でした。

## 山崎 伸さんより ハワード提時計の展示と解説、旧家の蔵出し品

いつも貴重なコレクションをお持ちいただいている山崎さんですが、今回はハワードの鉄道時計を解説していただきました。

ムーブメントに矢印マークがついておりそのマークの形状によりその時計のグレードが表されている事など、おもしろいお話をしていただきました。







長年旧家にあった時計だそうで、持ち主が亡くなってからは使用されずに眠っていたようです。

いずれも販売されていた当時、日本では国産品とは比較にならないほど高価だった時計で、裕福なお宅であったことがしのべられます。

### グリーン.R. Meredithさんより ウォルサム提時計

1~12はローマ数字で13~24はアラビア数字になっているのが珍しいウォルサムです。

当時、このタイプはカナダでの鉄道時計の仕様で、この時計は鉄道時計ではないものの、カナダでは、このように同様の文字盤を使った時計が多く販売されていたそうです。



当会のホームページアドレスは、<http://nawcc108.kk.jp/> です。